

フード＆テクノロジー関連
株式ファンド（資産成長型）
（愛称：フードテック）

運用報告書（全体版）
第10期

（決算日 2026年7月30日）
（作成対象期間 2026年1月31日～2026年7月30日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の「フードテック」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式		
信託期間	2021年9月27日～2050年7月29日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資 対 象	ベビーファンド	フードテック・マザーファンド の受益証券	
	フードテック・ マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引 所上場および店頭登録（上場予 定および店頭登録予定を含みま す。）の株式（ＤＲ（預託証 券）を含みます。）	
組入制限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの 株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 （評価益を含みます。）等とし、原則として、信 託財産の成長に資することを目的に、配当等収益 の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を 決定します。ただし、配当等収益が少額の場合に は、分配を行なわないことがあります。		

◇TUZ0346120260730◇

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率			
6 期 末 (2024年 7 月30日)	円 10,831	円 0	% 7.9	16,078	% 15.0	% 98.8	% －	百万円 3,426
7 期 末 (2025年 1 月30日)	12,049	0	11.2	17,516	8.9	99.5	－	2,938
8 期 末 (2025年 7 月30日)	12,547	0	4.1	18,264	4.3	99.1	－	2,500
9 期 末 (2026年 1 月30日)	12,144	0	△ 3.2	21,359	16.9	98.2	－	1,961
10期 末 (2026年 7 月30日)	13,041	0	7.4	23,792	11.4	98.9	－	1,889

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC World指数（税引後配当込み、円換算）は、MSCI Inc.（「MSCI」）の承諾を得て、MSCI AC World指数（税引後配当込み、米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World指数（税引後配当込み、米ドルベース）は、MSCIが開発した指数です。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関与している責任を負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。（<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>）

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

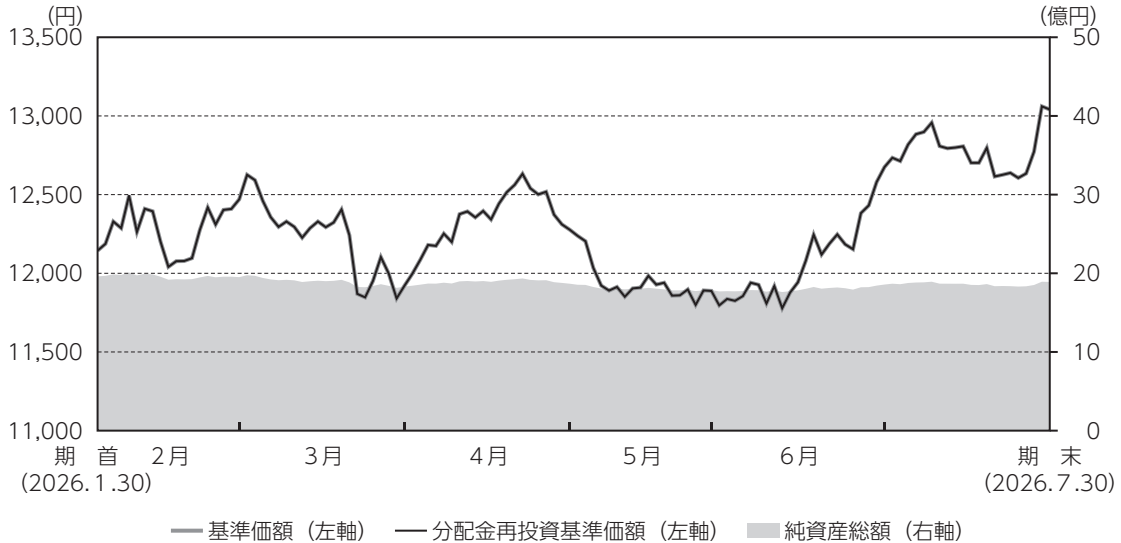
(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

※当ファンドに対し参考指数を記載いたしました。参考指数は運用成果の優劣を評価することを目的とするものではなく、ファンドの運用状況の相対的な位置づけや商品性の理解に資する情報提供の充実を目的としており、原則として投資対象資産の市場動向を示す代表的な指数等を使用しております。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期 首：12,144円

期 末：13,041円（分配金0円）

騰落率：7.4%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

世界株式市況はおおむね上昇しました。また、投資対象通貨は円に対しておおむね上昇（円安）しました。このような環境下において、日本を含む世界の株式の中から「フードテック（FoodTech）」関連株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※「フードテック（FoodTech）」は、食（Food）とテクノロジー（Technology）を組み合わせた造語です。食と日々進歩するテクノロジーを融合させ、イノベーションを起こす新たなビジネス領域を意味します。

フード&テクノロジー関連株式ファンド（資産成長型）

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期首) 2026年 1月30日	円 12,144	% －	21,359	% －	% 98.2	% －
2月末	12,470	2.7	21,864	2.4	98.9	－
3月末	11,921	△1.8	20,390	△ 4.5	98.0	－
4月末	12,277	1.1	22,757	6.5	98.8	－
5月末	11,888	△2.1	23,867	11.7	98.3	－
6月末	12,675	4.4	24,068	12.7	98.6	－
(期末) 2026年 7月30日	13,041	7.4	23,792	11.4	98.9	－

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2026.1.31～2026.7.30)

■世界株式市況

世界株式市況はおおむね上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首より、米国の経済指標の改善やインフレの沈静化が好感された一方で、「A I（人口知能）脅威論」による情報サービス・ソフトウェア関連株の下落やプライベート・クレジット市場への懸念などから、おおむね横ばいで推移しました。2026年3月には米国とイスラエルによるイランへの軍事作戦の開始やホルムズ海峡の封鎖で大幅に下落しましたが、4月以降はA I・半導体関連株の集中物色で急反発したほか、イランとの和平交渉の進展期待も相場を押し上げ上昇しました。6月には、米国とイランとの和平合意が成立し、ホルムズ海峡の通航状況が改善したことが好感された一方、スペースXの史上最大規模の資金調達による需給悪化が上値を抑え、高値圏で値動きの荒い展開となりました。7月は、再度の中東情勢の緊迫化やA I関連株の過熱感、好調な企業決算など好悪材料が交錯する展開となり、おおむね横ばいで当作成期末を迎えました。

■為替相場

為替相場は対円でおおむね上昇（円安）しました。

対円為替相場は、当作成期首より、米国財務長官による強い米ドル政策を支持する発言や、高市首相が日銀の利上げに難色を示したとの報道などを受けて、円安となりました。2026年3月から4月にかけては、中東情勢の緊迫化でリスク回避姿勢が強まり、幅広い通貨に対して米ドルが買われる中、原油価格の急騰によって日本の貿易収支悪化の思惑が強まったことでリスク回避の円買いは限定的となり、円安となりました。4月末から5月上旬には、日本政府・日銀が円買い／米ドル売りの為替介入を実施したことで、円高が進行しました。5月中旬にはホルムズ海峡の封鎖長期化への懸念による原油高が円安米ドル高要因となり、5月下旬には米国とイランの和平交渉の進展期待による市場心理の改善などを背景に、円安となりました。その後は、F R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げ観測やスペースXの上場に伴う米ドル買い圧力が強く見受けられ、円安推移で当作成期末を迎えました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「フードテック・マザーファンド」の受益証券を通じて、日本を含む世界の株式の中から「フードテック（FoodTech）」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

■フードテック・マザーファンド

日本を含む世界の株式の中から「フードテック（FoodTech）」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

ポートフォリオについて

(2026.1.31～2026.7.30)

■当ファンド

「フードテック・マザーファンド」の受益証券を通じて、世界の「フードテック（FoodTech）」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざしました。

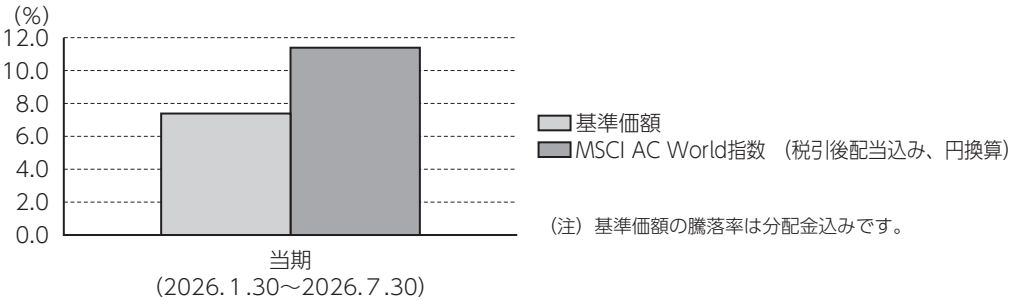
■フードテック・マザーファンド

日本を含む世界の株式の中から「フードテック（FoodTech）」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築しました。

個別銘柄では、DEERE（米国）、ECOLAB INC（米国）、CORTEVA INC（米国）などを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、信託財産の成長に資することを目的に、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2026年1月31日 ～2026年7月30日	
当期分配金（税込み）	（円）	－
対基準価額比率	（％）	－
当期の収益	（円）	－
当期の収益以外	（円）	－
翌期繰越分配対象額	（円）	3,107

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- （注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

「フードテック・マザーファンド」の受益証券を通じて、日本を含む世界の株式の中から「フードテック（FoodTech）」関連株式に投資し、信託財産の成長をめざします。

■フードテック・マザーファンド

日本を含む世界の株式の中から「フードテック（FoodTech）」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2026.1.31～2026.7.30)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	86円	0.698%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は12,283円です。
(投 信 会 社)	(37)	(0.300)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(47)	(0.382)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	4	0.030	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(4)	(0.030)	
有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	5	0.037	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.010)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	94	0.766	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

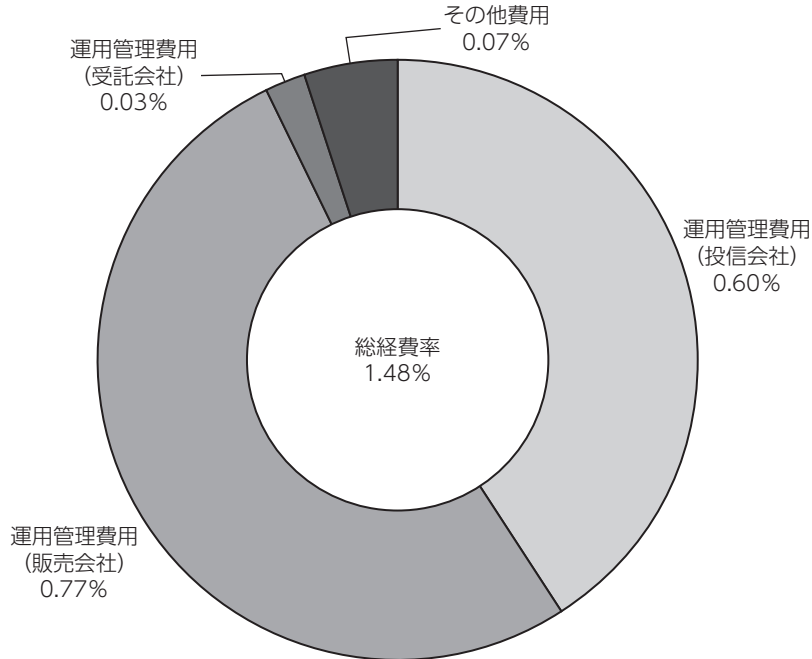
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.48%です。



（注1）1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2026年1月31日から2026年7月30日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
フードテック・マザーファンド	11,900	20,500	136,376	236,900

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合
(2026年1月31日から2026年7月30日まで)

項 目	当 期
	フードテック・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	525,628千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,846,871千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.28

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
フードテック・マザーファンド	1,143,063	1,018,587	1,886,627

(注) 単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

■投資信託財産の構成

2026年7月30日現在

項 目	当 期 末
	評 価 額 比 率
	千円 %
フードテック・マザーファンド	1,886,627 99.1
コール・ローン等、その他	16,368 0.9
投資信託財産総額	1,902,995 100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月30日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝163.51円、1香港ドル＝20.85円、1イギリス・ポンド＝218.40円、1スイス・フラン＝200.65円、1デンマーク・クローネ＝25.06円、1ノルウェー・クローネ＝17.04円、1スウェーデン・クローネ＝16.94円、1インド・ルピー＝1.72円、1ユーロ＝187.30円です。

(注3) フードテック・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,886,326千円)の投資信託財産総額(1,886,653千円)に対する比率は、100.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年7月30日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,902,995,220円
コール・ローン等	16,368,162
フードテック・マザーファンド(評価額)	1,886,627,058
(B) 負債	13,096,949
未払信託報酬	13,046,081
その他未払費用	50,868
(C) 純資産総額(A－B)	1,889,898,271
元本	1,449,248,308
次期繰越損益金	440,649,963
(D) 受益権総口数	1,449,248,308口
1万口当り基準価額(C／D)	13,041円

* 期首における元本額は1,615,135,931円、当作成期間中における追加設定元本額は34,149,810円、同解約元本額は200,037,433円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,041円です。

■損益の状況

当期 自2026年1月31日 至2026年7月30日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	42,415円
受取利息	42,415
(B) 有価証券売買損益	142,617,654
売買益	146,950,095
売買損	△ 4,332,441
(C) 信託報酬等	△ 13,096,949
(D) 当期繰越損益金(A + B + C)	129,563,120
(E) 前期繰越損益金	292,649,121
(F) 追加信託差損益金	18,437,722
(配当等相当額)	(28,088,578)
(売買損益相当額)	(△ 9,650,856)
(G) 合計(D + E + F)	440,649,963
次期繰越損益金(G)	440,649,963
追加信託差損益金	18,437,722
(配当等相当額)	(28,088,578)
(売買損益相当額)	(△ 9,650,856)
分配準備積立金	422,212,241

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	38,486円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	73,514,778
(c) 収益調整金	28,088,578
(d) 分配準備積立金	348,658,977
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	450,300,819
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	450,300,819
(h) 受益権総口数	1,449,248,308口

<補足情報>

当ファンド（フード＆テクノロジー関連株式ファンド（資産成長型））が投資対象としている「フードテック・マザーファンド」の決算日（2026年1月30日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2026年7月30日）現在におけるフードテック・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■フードテック・マザーファンドの主要な売買銘柄
株 式

(2026年1月31日から2026年7月30日まで)

買				付				売				付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
ELANCO ANIMAL HEALTH INC (アメリカ)	16.6	63,000	3,795	TOAST INC CLASS A (アメリカ)	13.3	54,962	4,132	UBER TECHNOLOGIES INC (アメリカ)	3.5	39,187	11,196	DEERE (アメリカ)	0.34	33,732	99,213
YARA INTERNATIONAL (ノルウェー)	1.6	13,694	8,559	DEERE (アメリカ)	0.34	33,732	99,213	ECOLAB INC (アメリカ)	0.775	32,863	42,404	NUTRIEN LTD (カナダ)	2.9	31,539	10,875
NUTRIEN LTD (カナダ)	1.1	12,266	11,150	ECOLAB INC (アメリカ)	0.775	32,863	42,404	NUTRIEN LTD (カナダ)	2.9	31,539	10,875	DOORDASH INC CLASS A (アメリカ)	1.2	31,221	26,018
MAPLEBEAR INC (アメリカ)	1.7	10,943	6,437	NUTRIEN LTD (カナダ)	2.9	31,539	10,875	DOORDASH INC CLASS A (アメリカ)	1.2	31,221	26,018	YARA INTERNATIONAL (ノルウェー)	3.8	28,717	7,557
MCDONALDS CORP (アメリカ)	0.2	10,401	52,009	DOORDASH INC CLASS A (アメリカ)	1.2	31,221	26,018	YARA INTERNATIONAL (ノルウェー)	3.8	28,717	7,557	CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC (アメリカ)	4.5	22,806	5,068
UBER TECHNOLOGIES INC (アメリカ)	0.8	9,393	11,741	ALFA LAVAL (スウェーデン)	1	9,170	9,170	CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC (アメリカ)	4.5	22,806	5,068	ZOETIS INC CLASS A (アメリカ)	1.532	19,078	12,453
ALFA LAVAL (スウェーデン)	1	9,170	9,170	DOORDASH INC CLASS A (アメリカ)	0.3	8,680	28,935	ZOETIS INC CLASS A (アメリカ)	1.532	19,078	12,453	MCDONALDS CORP (アメリカ)	0.35	15,731	44,948
DOORDASH INC CLASS A (アメリカ)	0.3	8,680	28,935	STARBUCKS CORP (アメリカ)	0.5	8,383	16,767	MCDONALDS CORP (アメリカ)	0.35	15,731	44,948				
STARBUCKS CORP (アメリカ)	0.5	8,383	16,767	ELI LILLY (アメリカ)	0.05	8,196	163,930								
ELI LILLY (アメリカ)	0.05	8,196	163,930												

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2026年7月30日現在におけるフードテック・マザーファンド（1,018,587千口）の内容です。

外国株式

銘柄	株数	2026年7月30日現在		業 種 等
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千アメリカ・ドル	千円	
DEERE	17.7	1,081	176,816	資本財・サービス
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	30.5	104	17,075	一般消費財・サービス
ELI LILLY	5.5	665	108,817	ヘルスケア
MCDONALDS CORP	20.15	547	89,458	一般消費財・サービス
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	166	438	71,629	ヘルスケア
UBER TECHNOLOGIES INC	94.05	669	109,492	資本財・サービス
CORTEVA INC	91	823	134,673	素材
NUTRIEN LTD	52	367	60,019	素材
DOORDASH INC CLASS A	39.5	764	124,994	一般消費財・サービス
TOAST INC CLASS A	29	94	15,458	金融
WALMART INC	49	559	91,512	生活必需品
YUM BRANDS INC	44.5	676	110,539	一般消費財・サービス
MAPLEBEAR INC	136.6	623	101,939	生活必需品
ECOLAB INC	29.25	829	135,684	素材
STARBUCKS CORP	38.85	404	66,153	一般消費財・サービス
アメリカ・ドル 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	843.6 15銘柄	1,414,265 <75.0%>	
(デンマーク)	百株	千デンマーク・クローネ	千円	
NOVOZYMES CLASS B	82.6	3,451	86,503	素材
デンマーク・クローネ 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	82.6 1銘柄	86,503 < 4.6%>	
(ノルウェー)	百株	千ノルウェー・クローネ	千円	
YARA INTERNATIONAL	64	2,884	49,151	素材
ノルウェー・クローネ 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	64 1銘柄	49,151 < 2.6%>	

銘柄	株数	2026年7月30日現在		業 種 等
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(スウェーデン)	百株	千スウェーデン・クローネ	千円	
ALFA LAVAL	110	6,021	102,002	資本財・サービス
スウェーデン・クローネ 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	110 1銘柄	102,002 < 5.4%>	
(インド)	百株	千インド・ルピー	千円	
ETERNAL LTD	2,327	72,555	124,796	一般消費財・サービス
インド・ルピー 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	2,327 1銘柄	124,796 < 6.6%>	
ユーロ (ドイツ)	百株	千ユーロ	千円	
GEA GROUP AG	78	489	91,673	資本財・サービス
ユーロ通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	78 1銘柄	91,673 < 4.9%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,505.2 20銘柄	1,868,392 <99.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2026年7月30日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに資産運用業協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

フードテック・マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2026年1月30日）

（作成対象期間 2025年1月31日～2026年1月30日）

フードテック・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

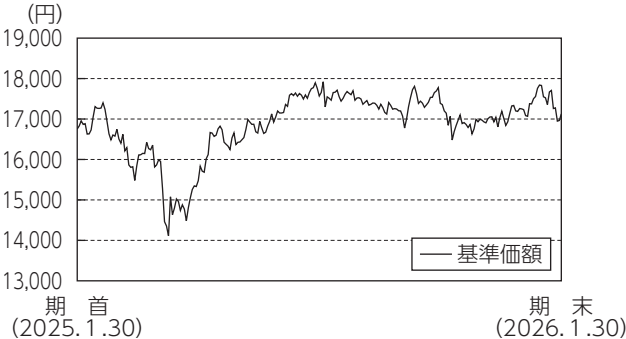
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（ＤＲ（預託証券）を含みます。）
株 式 組 入 制 限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 率		株 式 先 物 率	
	円	騰 落 率	比	%	比	%
(期首) 2025年 1 月30日	16,754	—	—	99.6	—	—
1 月末	16,829	0.4	—	99.6	—	—
2 月末	16,577	△1.1	—	99.3	—	—
3 月末	15,815	△5.6	—	99.2	—	—
4 月末	15,331	△8.5	—	99.1	—	—
5 月末	16,370	△2.3	—	99.4	—	—
6 月末	17,198	2.7	—	99.5	—	—
7 月末	17,658	5.4	—	99.3	—	—
8 月末	17,496	4.4	—	99.2	—	—
9 月末	17,199	2.7	—	99.2	—	—
10 月末	17,200	2.7	—	99.0	—	—
11 月末	16,994	1.4	—	99.2	—	—
12 月末	17,232	2.9	—	98.6	—	—
(期末) 2026年 1 月30日	17,126	2.2	—	98.3	—	—

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,754円 期末：17,126円 騰落率：2.2%

【基準価額の主な変動要因】

世界株式市況は上昇しました。また、投資対象通貨は円に対しておおむね上昇（円安）しました。このような環境下において、日本を含む世界の株式の中から「フードテック（FoodTech）」関連株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※「フードテック（FoodTech）」は、食（Food）とテクノロジー（Technology）を組み合わせた造語です。食と日々進歩するテクノロジーを融合させ、イノベーションを起こす新たなビジネス領域を意味します。

◆ 投資環境について

○ 世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首より、経済指標の悪化やトランプ米國政権による関税引き上げへの懸念が強まり、2025年3月中旬にかけて下落しました。さらに、4月2日に発表された米国の相互関税が事前予想よりも厳しい内容であったことから、株価はまれに見る急落に見舞われ、大きく下落しました。しかし、同月9日に相互関税の大部分の適用が90日間停止されたことから株価は急反発しました。5月以降も、米中双方の大幅な関税引き下げのほか、イン

フレの加速が見られない中で雇用情勢が悪化してF R B（米國連邦準備制度理事会）の利下げ観測が強まったことなどが好感され、株価は上昇しました。7月以降は、米國と主要貿易相手國の間での通商交渉が進展したことに加え、9月中旬のF R Bの利下げ決定などが、株価の上昇を促しました。さらに10月下旬にかけては、成長期待が高まったA I（人工知能）・半導体関連企業が相場上昇をけん引しました。11月に入り、政府機関の一部閉鎖の影響や利下げ観測の後退などが嫌気されて下落しましたが、同月下旬には再度利下げ観測が高まったことを好感し、反発しました。12月以降も、F R Bの利下げ決定やA I関連への設備投資の継続などを背景に上昇し、当作成期末を迎えました。

○ 為替相場

為替相場は対円でおおむね上昇（円安）しました。

対円為替相場は、当作成期首より、米國金利の低下や日銀の審議委員が利上げを進める方針を示したこと、米國の関税政策を発端として市場参加者のリスク回避姿勢が強まったことなどから、2025年4月にかけて円高基調となりました。5月は、貿易交渉の進展を背景にリスク選好が強まったことなどから、月前半に円安が進行しましたが、後半には、国内金利の上昇を受けた金利差縮小の思惑などから円高圧力が強まり、円は上昇幅を縮小しました。6月は、中東情勢の緊迫化などから上下に振れる局面もありましたが、日銀が追加利上げに対して慎重な姿勢を維持したことなどから、日米金利差縮小への期待が後退し、円安が進行しました。7月以降は、米國の利下げ期待が後退したことや、日本の参議院議員選挙を前に財政拡張懸念が強まったことなどから、円安となりました。しかし8月初旬には、米國の軟調な雇用統計などを受けて同国の利下げ期待が高まったことで金利差縮小が意識され、急速に円高となりました。その後はおおむねレンジでの推移が継続しましたが、10月から11月半ばにかけて、自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の維持への期待などから、投資家のリスク選好度が強まり、円安が進行しました。12月は、方向感に欠ける動きとなりましたが、2026年1月以降は、高市首相が衆議院解散総選挙を検討しているとの報道が流れ、政治の不確実性を嫌気して円安が進行したものの、日米当局による為替レートチェック（介入の事前確認）観測が市場に広がり急速に円高が進み、当作成期末を迎えました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

日本を含む世界の株式の中から「フードテック（FoodTech）」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

◆ ポートフォリオについて

日本を含む世界の株式の中から「フードテック（FoodTech）」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築しました。

個別銘柄では、DEERE（米國）、ECOLAB INC（米國）、DOORDASH INC CLASS A（米國）などを組入上位としました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

日本を含む世界の株式の中から「フードテック（FoodTech）」に関連すると考えられる企業を選定し、各銘柄のテーマ関連事業の売上高やテーマ関連事業売上高の総売上高に占める比率の見通し、テーマ関連銘柄としての代表性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	15円 (15)
有価証券取引税 (株式)	2 (2)
その他費用 (保管費用) (その他)	16 (6) (10)
合 計	33

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式

(2025年 1 月31日から2026年 1 月30日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 478.8 (-)	千アメリカ・ドル 3,352 (-)	百株 990.2	千アメリカ・ドル 7,716
	香港	百株 26 (-)	千香港ドル 451 (-)	百株 372	千香港ドル 4,542
	デンマーク	百株 - (-)	千デンマーク・クローネ - (-)	百株 50.4	千デンマーク・クローネ 2,106

■主要な売買銘柄

株 式

(2025年 1 月31日から2026年 1 月30日まで)

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
ELI LILLY (アメリカ)		0.5	84,415	168,830	DOORDASH INC CLASS A (アメリカ)		5.25	180,612	34,402
WALMART INC (アメリカ)		4.6	80,396	17,477	UBER TECHNOLOGIES INC (アメリカ)		9.85	127,388	12,932
AGCO CORP (アメリカ)		4.5	74,884	16,640	CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC (アメリカ)		17.65	114,725	6,500
NUTRIEN LTD (カナダ)		7	66,998	9,571	ECOLAB INC (アメリカ)		2.75	109,347	39,762
YARA INTERNATIONAL (ノルウェー)		8.6	56,254	6,541	ETERNAL LTD (インド)		199	90,656	455
INGREDION INC (アメリカ)		2.6	50,720	19,507	GEA GROUP AG (ドイツ)		8.8	90,607	10,296
CNH INDUSTRIAL N.V. NV (オランダ)		20	39,932	1,996	MEITUAN (ケイマン諸島)		37.2	86,538	2,326
YUM BRANDS INC (アメリカ)		1.5	35,202	23,468	MCDONALDS CORP (アメリカ)		1.745	78,644	45,068
CORTEVA INC (アメリカ)		3.4	33,285	9,789	DEERE (アメリカ)		1.075	76,873	71,509
DELIVERY HERO (ドイツ)		6.1	29,355	4,812	AGCO CORP (アメリカ)		4.5	74,935	16,652

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ノルウェー	百株 86 (-)	千ノルウェー・クローネ 3,555 (-)	百株 -	千ノルウェー・クローネ -
	スウェーデン	百株 - (-)	千スウェーデン・クローネ - (-)	百株 87	千スウェーデン・クローネ 3,653
	インド	百株 - (-)	千インド・ルピー - (-)	百株 1,990	千インド・ルピー 52,562
	ユーロ (ドイツ)	百株 61 (-)	千ユーロ 188 (-)	百株 277	千ユーロ 1,153

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
DEERE	31.85	21.1	1,118	171,860	資本財・サービス
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	252	75.5	295	45,361	一般消費財・サービス
ZOETIS INC CLASS A	48.32	15.32	186	28,653	ヘルスケア
ELI LILLY	—	5	512	78,684	ヘルスケア
MCDONALDS CORP	39.1	21.65	683	104,961	一般消費財・サービス
UBER TECHNOLOGIES INC	219.55	121.05	988	151,966	資本財・サービス
CORTEVA INC	103	97	716	110,058	素材
NUTRIEN LTD	—	70	497	76,508	素材
DOORDASH INC CLASS A	99	48.5	1,007	154,773	一般消費財・サービス
TOAST INC CLASS A	294	162	503	77,392	金融
WALMART INC	—	46	540	82,989	生活必需品
YUM BRANDS INC	33.6	41.5	645	99,147	一般消費財・サービス
MAPLEBEAR INC	160	130.6	484	74,412	生活必需品
ECOLAB INC	62.7	37	1,046	160,800	素材
INGREDION INC	12	—	—	—	生活必需品
STARBUCKS CORP	82.35	33.85	317	48,830	一般消費財・サービス
アメリカ・ドル 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,437.47 13銘柄	926.07 15銘柄	1,466,403 <74.9%>	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円	
MEITUAN	346	—	—	—	一般消費財・サービス
香 港 ド ル 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	346 1銘柄	— —	— < — %>	
(デンマーク)	百株	百株	千デンマーク・ クローネ	千円	
NOVOZYMES CLASS B	140	89.6	3,461	84,973	素材
デンマーク・クローネ 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	140 1銘柄	89.6 1銘柄	3,461 < 4.3%>	
(ノルウェー)	百株	百株	千ノルウェー・ クローネ	千円	
YARA INTERNATIONAL	—	86	3,833	61,634	素材
ノルウェー・クローネ 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	— 1銘柄	86 1銘柄	3,833 < 3.1%>	
(スウェーデン)	百株	百株	千スウェーデン・ クローネ	千円	
ALFA LAVAL	200	113	5,808	101,120	資本財・サービス
スウェーデン・クローネ 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	200 1銘柄	113 1銘柄	5,808 < 5.2%>	
(インド)	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
ETERNAL LTD	4,547	2,557	70,406	118,987	一般消費財・サービス
インド・ルピー 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	4,547 1銘柄	2,557 1銘柄	70,406 < 6.1%>	
ユーロ (ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
GEA GROUP AG	171	83	502	92,074	資本財・サービス
DELIVERY HERO	100	—	—	—	一般消費財・サービス
SYMRISE AG	28	—	—	—	素材
ユ ー ロ 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	299 3銘柄	83 1銘柄	502 < 4.7%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	6,969.47 20銘柄	3,854.67 20銘柄	1,925,194 <98.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年1月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,925,194	98.3
コール・ローン等、その他	32,406	1.7
投資信託財産総額	1,957,601	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月30日における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル＝153.66円、1 香港ドル＝19.68円、1 イギリス・ポンド＝211.74円、1 スイス・フラン＝200.31円、1 デンマーク・クローネ＝24.55円、1 ノルウェー・クローネ＝16.08円、1 スウェーデン・クローネ＝17.41円、1 インド・ルピー＝1.69円、1 ユーロ＝183.36円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（1,951,439千円）の投資信託財産総額（1,957,601千円）に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年1月30日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,960,396,538円
コール・ローン等	31,779,186
株式(評価額)	1,925,194,448
未収入金	2,795,332
未収配当金	627,572
(B) 負債	2,800,000
未払金	2,800,000
(C) 純資産総額(A－B)	1,957,596,538
元本	1,143,063,270
次期繰越損益金	814,533,268
(D) 受益権総口数	1,143,063,270口
1万口当り基準価額(C／D)	17,126円

* 期首における元本額は1,750,653,446円、当作成期間中における追加設定元本額は18,277,116円、同解約元本額は625,867,292円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 フード＆テクノロジー関連株式ファンド（資産成長型） 1,143,063,270円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は17,126円です。

■損益の状況

当期 自2025年1月31日 至2026年1月30日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	21,266,661円
受取配当金	20,588,358
受取利息	676,665
その他収益金	1,638
(B) 有価証券売買損益	38,501,141
売買益	345,618,671
売買損	△ 307,117,530
(C) その他費用	△ 2,338,334
(D) 当期損益金(A + B + C)	57,429,468
(E) 前期繰越損益金	1,182,413,624
(F) 解約差損益金	△ 436,832,708
(G) 追加信託差損益金	11,522,884
(H) 合計(D + E + F + G)	814,533,268
次期繰越損益金(H)	814,533,268

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

（運用状況にかかる情報）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。